

小池都知事「岡本さんは東京に不可欠」

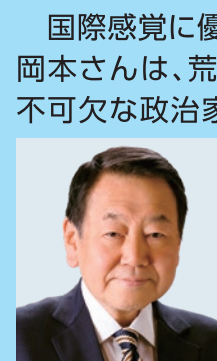
岡本みつなりさんは、グローバル経済のど真ん中で国際的に活躍された、稀有な国会議員です。

衆議院議員になってからは、その経験や知見を生かして、中小企業や商店街の方々のお声などを、政府に届けて実現してきました。私のかつての選挙区がお隣だったことから、岡本さんが現場で走る姿をよくお見かけしました。

東京は国際金融都市として、世界的なポジションを確立していかなくてはなりません。そのためにも、岡本さんは不可欠な存在です。ますますの活躍を大いに期待しています。



フォーラムに駆けつけた小池百合子東京都知事と(7月16日)



西川太一郎
荒川区長

国際感覚に優れ、金融・経済にも精通する岡本さんは、荒川区のさらなる発展に必要不可欠な政治家です。公明党の区議や都議と同じく、丹念に現場を回る中で、荒川の水害対策や物価高対策などにも尽力されています。区民の命と暮らしを守るため、誰よりも汗を流してくれると期待しています。

私も応援します！

災害対策は区民の命と財産を守る最重要課題の一つです。岡本さんは、国土交通大臣と密接に連携し、調節池整備や堤防強化など荒川の氾濫防止に大きく貢献されています。

竹ノ塚駅付近鉄道高架化の実現、高齢者福祉や子育て支援の推進等、公明党の成果は目覚ましく、今後も区内活性化へのご尽力に大いに期待いたします。



近藤やよい
足立区長

地域活性化へ消費喚起策を実施

岡本は自治体が柔軟に活用できる国の「地方創生臨時交付金」の積み増しを実現し、各地域の実情に合った、きめ細かな物価高対策を後押ししました。荒川・足立両区では同交付金などを活用し、地域活性化につながる消費喚起策が進んでいます。

荒川区では、区内商店街の取扱店(約700店舗)で利用できるプレミアム率20%の「プレミアム付き区内共通お買い物券」を年2回に拡充。足立区では、キャッシュレス決済サービスを活用したポイント還元祭(還元率30%)を昨年末に実施し、今年12月に第2弾を行う予定です。

水害や地震から命を守る

今年6月の台風2号では、中川・綾瀬川が増水し、氾濫危険情報が出された教訓を踏まえ、岡本の仲介で、国交省と自治体幹部が一堂に会して対策を協議。その結果、国交省と自治体が河川の状況をリアルタイムで共有し、対策に万全を期す「危機感共有ウェブ会議」の運用を決定しました。

このほか、調節池の早期整備や堤防強化など、荒川・隅田川の水害対策に一層、力を入れるとともに、首都直下地震に備えた木密地域の解消や無電柱化などの防災対策を進めます。



地域活性化のための消費喚起策

荒川区

プレミアム付き区内共通お買い物券
7月15日～ プレミアム率20%
第2回は11月末以降実施予定

足立区

キャッシュレス決済還元
昨年11月～12月 還元率30%
第2回は12月実施予定

岡本みつなり 励ます会ニュース

2023
Vol.2

与党統一候補へ 自民党 岡本みつなりを推薦内定

自由民主党の岸田文雄総裁と公明党の山口代表らは9月4日に会談し、次期衆院選に向けた与党協力について合意文書に署名。自由民主党は東京29区において、岡本みつなりを推薦することを内定しました。



岸田文雄
自由民主党総裁
内閣総理大臣

岡本みつなりさんの国際的な交渉力は政界随一であり、世界最大の投資銀行で培われた金融財政分野の見識は、卓越したものがあります。

その能力を活かし、外務政務官としても、多くの海外要人との交渉にあたり、人間関係を結んだ岡本さんは、これからの日本外交のキーパーソンです。

また、岸田内閣では財務副大臣として、私の主要政策の一つである国民の所得を増やすため、iDeCo・NISA制度の拡充を実現し、その手腕を大いに発揮してくれました。

私が信頼するリーダーの一人である岡本さんのさらなる活躍を、心から念願しています。

LINE友だち
登録募集



1分紹介
動画



物価高対策 光熱費など負担減継続

物価高騰の影響が及ぶ国民生活を守るため、9月末までが期限となっているガソリンなどの燃油と、電気・都市ガスの価格抑制策について、10月以降も延長することが決定しました。食料品など生活必需品の値上げも相次ぐ中、エネルギー関連の支出が家計に重い負担感を与え続けていることから、公明党が8月30日に岸田文雄首相に緊急提言し実現したものです。

ガソリンについては、補助額・補助率を段階的に見直す新制度を発動させ、年末まで延長します。10月中には全国平均小売価格を175円程度に抑えられる見込みです。電気・都市ガス代については、現行の負担軽減策を当面(12月使用分まで)継続します。補助額は家庭向けの電気料金で1キロワット時当たり3.5円を補助。都市ガスは1立方メートル当たり15円を値引きします。(図参照)

公明党の推進で延長が決まった ガソリン、電気・都市ガスの負担軽減策

補助を拡充・延長し175円程度へ抑制

ガソリン	従来	新制度	9月7日 ～ 10月4日	10月5日 ～ 12月31日
	全国平均価格 1ℓ196円程度 ※9月4日時点の水準 補助金が入らない場合			
	9円程度補助	17円程度補助	21円程度補助	
	186円程度	180円程度	175円程度	

電気・ガス	料金値引きを当面(12月使用分まで)延長	
	電気 家庭:3.5円/kWh 企業:1.8円/kWh	都市ガス 15円/m ³

(経済産業省の資料を基に作成)

一人の笑顔が、もっと輝く社会に

高齢者が一層活躍できる環境を整備

健康寿命の延伸や認知症施策の充実にに向けた予算の増額を促進。雇用の創出などによって、意欲があれば**誰もが自分のペースで働き、“年金プラス5万～10万円程度の収入”を確保できる環境の整備**を進めます。加えて、一定以上の収入を得ると年金額が減らされる現行の仕組みの改善に取り組みます。



切れ目のない子育て支援

子どもたちのさまざまな“チャレンジ”を応援するため、児童手当の所得制限撤廃と高校3年生世代までの支給（現在は中学卒業まで）の**早期実現**をめざします。高校授業料の無償化助成についても所得制限の撤廃を図ります。

希望する誰もが大学などへ進学できるよう、給付型奨学金の拡充に取り組む、返還の負担軽減も進めます。



女性・若者のキャリアアップを応援

女性や若者の活躍を応援するため、資格取得やキャリアアップを支援します。

具体的には資格取得にかかる費用に対する公的補助などを導入し、全面的にバックアップする仕組みを充実させます。こうした取り組みにより、社会機能の維持が難しくなる要因の一つとされている資格取得者の減少に歯止めを掛けます。

国民の命と暮らしを守る！ 岡本みつなりのビジョン

ずっと、もっと、荒川・足立——

地域経済の活性化

荒川・足立両区内にある各鉄道駅前や沿線の活性化に向けて、インバウンド（外国人旅行者）を呼び込むための宿泊施設の整備や都立公園の魅力増進を図ります。

さらに、新たな観光スポットの創出に取り組むとともに、地元住民が活用できる交流・芸術文化拠点や商業施設を整備し、地域経済の一層の活性化をめざします。



公共交通の利便性向上

公共交通の利便性向上に全力で取り組みます。具体的には、日暮里・舎人ライナーの混雑緩和に向けた新型車両の導入や、車内防犯カメラの設置により、安全・安心、快適性をさらに向上させていきます。また、南千住駅など荒川区内の大半の駅で一つしか設置されていない“改札口の増設”をめざします。

安全・安心の街づくり

荒川、隅田川の水害対策を一層進めます。2019年10月に台風19号が襲った際、埼玉県の荒川第一調節池が氾濫防止に大きな役割を果たしたことから、整備が進む第二・三調節池の早期完成を推進。洪水から地域を守る「スーパー堤防」の整備・強化も進めます。首都直下地震に備え、木密地域の解消や無電柱化を促進します。

豊かさを、もっと実感できる日本へ

物価高を超える持続的な賃上げ

物価高克服へカギを握るのが持続的な賃上げです。物価上昇を上回る賃上げを実現するため、最低賃金を年3～4%引き上げ、底上げによる中間層の所得向上も推進。下請け取引の適正化を通じた円滑な価格転嫁を促し、助成金などを活用して中小企業の生産性向上、事業再構築を後押しします。一方、賃上げに即応できない小規模零細事業者向けに直接補助の支援を検討します。

